



千葉ウエストワイズメンズクラブ 2026年 8月 (No.71)

会長 長尾昌男
副会長 吉崎 勇
書記 高田一彦
会計 佐藤 健
担当主事 平田真姫

国際会長 ヨハン・ヴィルヘルム・エルトヴィク(ノルウェー)
「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」
アジア太平洋地域会長 ラチャン・マニカーン(タイ)
「アジア太平洋地域をブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」
東日本区理事 山下 真(十勝) 「挑戦なくして進化なし」
関東東部部長 廣田 光司(千葉) 「地域奉仕活動とYMCAサービスでクラブを元気に」
千葉ウエストクラブ 長尾会長 主題 「ワイズらしくYMCAにつくそう」

※千葉ウエストクラブ 連絡先 日本基督教団船橋教会 273-0865 船橋市夏見6-6-6 ☎ 090-8509-0701(高田)

今月の聖句

主は多くの民の争いを裁き はるか遠くまでも、強い
国々を戒められる。彼らは剣を打ち直して鋤とし 槍を
打ち直して鎌とする。国は国に向かって剣を上げず
もはや戦うことを学ばない。(ミカ書 第4章3節)

千葉・千葉ウエストワイズメンズクラブ 8月合同納涼例会

<「戦略2032」強調の月>

日時 8月8日(土) 15時~17時

場所 船橋 すみか(炭家)

司会 青木一芳君 受付 廣田君・佐藤君

開会点鐘 千葉ウエスト 長尾昌男会長
ワイズソング・ワイズの信条

聖書朗読 千葉クラブ 青木清子さん
ゲスト・ビジター紹介

会長報告 両クラブ会長
YMCA報告 担当主事

楽しい午餐 感謝 青木清子さん
乾杯 千葉ウエスト 吉崎 勇 君

誕生日祝い 千葉クラブ 山添 仰 君

ドライバー(近況報告) 千葉ウエスト 岡田裕三君

閉会の言葉 千葉ウエスト 高田一彦君

閉会点鐘 千葉クラブ 池田信成会長

※参加費: 5,000円(開会前に受け付けます。)

会場係 池田・倉石君、高田・長尾君

千葉ウエストワイズメンズクラブ 7月例会報告

日時: 7月18日(土) 12時半~14時半

於 船橋教会 信徒館

出席者: 内田、岡田、佐藤、高田、長尾、平田、守安、吉崎
ビジター: 山口直樹(東京ワイドウエスト)

ビジターに山口直樹君(東京ワイドウエスト)を迎えての7月例会は、高田一彦君の司会で、長尾会長の開会点鐘で始まり、ワイズソング、ワイズの信条、吉崎勇君の聖書朗読、ビジター紹介では、7/16に東京ワイドウエストの初例会に我がクラブから3名が出席したのでそのお返しということで新たなDBCとしてのつながりを意識した山口君の来訪であった。会長報告では、7/25の子ども食堂支援は岡田君のみ(長尾、佐藤両名は、同日の関東東部2026-27年度第1回評議会出席のため)、8/8の千葉クラブとの合同納涼例会のこと、9/5へキサゴンDBC改定締結式が京都部会にて行われることが報告され、平田真姫担当主事からは、夏休みの夏季体制に入り、キャンプやアフタースクールの準備が進んでいること、ユースボランティアリーダーズフォーラムには2名のリーダーを送ること、また、ペナンでのIYCへ1名のリーダーが応募していることなどがYMCA報告として話された。

その後、本日のメインである、年次総会に移り、長尾会長から2025-26年度の活動報告、決算案並びに2026-27年度の活動方針、予算案が上程され、全員一致で承認された。その後、守安久美子さん主導のもと「言っではダメよ!(数字ゲーム)」による頭の体操を行った。

その後、ドライバー(近況報告)となり、各メンバーのユニークな話題で盛り上がった。山口君からも「様々なバックグラウンドを持った方々のお話を聞いてこれぞワイズの集まりだ。」との一言を頂戴した。

その後、内田君の閉会の言葉、長尾会長の閉会点鐘で7月例会の幕を閉じた。



7/16 東京ワイドウエストクラブ初例会(3名出席)



◎ 例会出席者は、下記へ連絡を
高田書記 090-8509-0701
又は、メール takata39@outlook.com へ
お願い致します。

7月のデータ 会員 8名

例会出席者: 9名(会員8名、ビジター1名)

<出席率: 100%>

ドライバー : 9,000円 (累計 9,000円)

関東東部 2026-2027年度「第1回 評議会」

7月25日(土)13時半～16時半、東陽町コミュニティセンターYMCAホールで、第1回評議会が開催された。出席者総数は23名で、評議会の構成メンバー31名の内、当日出席18名と委任状提出が12名で合計30名の半数以上となり評議会が成立しました。当クラブからは、長尾(会長兼部会計)、高田(書記兼部会員増強事業主査)、佐藤(会計兼地域奉仕・YMCAサービス事業主査)、守安(ワイズメネット連絡員)の4名が出席した。司会は青木一芳書記、開会点鐘は廣田光司部長、ワイズソングの後は、ワークブックに添い部長の活動方針・活動計画、出席主査の事業方針、そしてクラブ会長からの活動方針とクラブ役員の紹介がされた。提出議案の審議では、第1号議案「2025-26年度関東東部会計報告」、第2号議案「2026-27年度関東東部会計予算」が承認された。提出協議案の協議では、「関東東部30周年記念大会」について話し合いが行われ、30周年の記念品は部キャビネットの最終決定となった。最後に、部書記・部会計からのお願いの後、YMCAの歌を歌い、廣田部長の閉会点鐘を以て、第1回評議会の幕を閉じ、集合写真を撮り、17時より有志での懇親会で交流を深めた。



千葉ウエストクラブ 2026-2027年度 会計予算

(2026年7月1日～2027年6月30日) (単位:円)

収入の部			
費目	摘要	前年度実績	今年度予算
前年度繰越金		5,785	47,625
通常会費	月額3,500円(前期:7名、後期:8名)	294,000	315,000
メネット会費	500円/人	0	0
ゲスト・ビジター会費	500円/人(初回:無料)	2,000	10,000
ドライバー	¥8,000 12ヶ月	107,034	96,000
オークション		4,000	0
募金収入	任意(目標:6,700円/人)	24,900	0
入会金	3,000円/人(1名)	0	3,000
雑収入		23,018	0
特別会費	納涼例会(5,000円*7名)	115,500	35,000
合計		576,237	506,625

支出の部			
費目	摘要	前年度実績	今年度予算
東日本区費	前期区費、後期区費、東西日本区名簿	122,600	130,100
関東東部部費	部費、部大会補助費	16,000	24,000
例会費	お弁当・茶代、会場費、納涼例会費	181,080	135,800
会報費		0	0
誕生日祝	(単価の目安:750円)*20個	14,135	15,000
講師謝礼	(謝礼の目安:5千円)*4回	18,000	20,000
援助費	千葉YMCAチャリティーラン、子ども食堂	100,500	85,000
負担金/献金	部CS、区YVLF/区各種献金	60,300	35,400
事務費	払込・振込手数料、コピー代	2,105	2,000
入会金	東日本区へ払込(6,000円/人)	0	6,000
慶弔費		8,000	10,000
予備費		5,892	10,000
次年度繰越金		47,625	33,325
合計		576,237	506,625

2026年7月1日
千葉ウエストワイズメンズクラブ
会計 佐藤 健

第52回「夏見のおうち子ども食堂」

7月25日(土)11時半～18時、船橋市夏見公民館の実習室(1階)・和室(1階)と、講堂(2階)・集会室(2階)で開催された。ウエストクラブからは、岡田ワイズが参加した。他のメンバーは、左記の「評議会」を優先。今年の「夏まつり」は、混雑を緩和するために大人の入場制限がされました。(未就学児1名につき、大人1名はok)



わくわく縁日コーナー

ゲームコーナー

NEW

スーパーボールすくい
さかなつり・エアホッケー
的あて、つみつきタワー
出前サーキット

工作コーナー

NEW

うちわづくり

NEW

ことしもあえるかな?
じゃんけんマン
どっちだマン

NEW

ポンポン♪べたべた♪
みんなでつくろう!
～花火の夜空～

もぐもぐ屋台コーナー

かき氷 わたがし
たこ焼きそば
駄菓子のみもくじ

おみやげ
ポケモンノート

次回は、8月9日(日)9時からの開催です。(長尾昌男)

今後の予定

8/6(木)	千葉ウエスト8月事務例会(Zoom20時～21時)
8/8(土)	千葉・千葉ウエスト両クラブ8月合同納涼例会 (15時～17時 船橋 すみか(炭家))
8/9(日)	夏見のおうち子ども食堂(9時～)
9/5(土)	Hexagon DBC改定締結式(京都部部会 16時～)
9/9(水)	千葉Yチャリラン実行委員会(Zoom19時半～21時)
9/10(木)	千葉ウエスト9月事務例会(Zoom20時～21時)
9/19(土)	千葉・千葉ウエスト両クラブ9月合同例会 国際大会(マレーシア・ペナン)参加報告
9/27(日)	夏見のおうち子ども食堂(9時～)
10/8(木)	千葉ウエスト10月事務例会(Zoom20時～21時)
10/10(土)	千葉クラブ10月例会(13時～15時)
10/17(土)	千葉ウエスト10月例会(12時～14時)
10/24(土)	千葉Yチャリラン実行委員会(勤労市民セ 13時～)
10/25(日)	夏見のおうち子ども食堂(9時～)
10/31(土)	千葉Yチャリラン(船橋市運動公園 8時～14時)

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ”